

ケンチくんとかがえよう!
安心で安全な未来

建築士と考えるカーボン・ゼロ社会と地震への備え

今年度のテーマは「安心な未来」です。建築士として、私たちは社会の発展に貢献し、安全で安心な未来を築いていくために、カーボン・ゼロ社会の実現と地震への備えに努めます。

第25回
建築
 ふれあいフェア

渋谷支部報

発行
 (一社) 東京都建築士事務所協会 渋谷支部
 支部長 山本 誠
 編集 渋谷支部 編集委員会
 会員数 正会員 120 社 協力会員 19 社
 令和6年8月現在
 支部HP QRコード
 (令和6年4月改定)

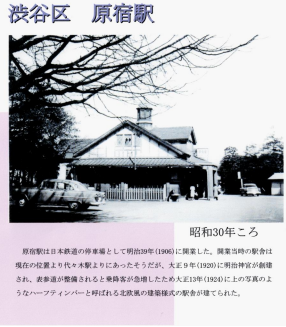


今年度のテーマは「安心な未来」です。建築士として、私たちは社会の発展に貢献し、安全で安心な未来を築いていくために、カーボン・ゼロ社会の実現と地震への備えに努めます。

また、児童画のテーマは「地球にやさしい」です。子どもたちの発想には驚かされました。この作品も夢のあることでした。

終了しました。二日間盛況のうちに... 実験ワークショップ... 各分野の専門家による講演... 地震の被害を減らすための対策... 建築士の役割... 社会貢献... 未来への希望...

九月十三日(十五日)の三日間第二十五回建築ふれあいフェアが新宿駅西口広場イベントコーナーにて開催されました。(十三日はプレオープン)



左上から：東京建築賞一般部門二類最優秀賞(東京都市大学7号館)、同共同住宅部門最優秀賞(鎌倉Partムト)、学生作品(ばらばらの建物が一つの建物へ)、渋谷支部今昔写真(原宿駅舎)、児童画会長賞(リアルウミガメハウス)

構造屋のワンポイント

9月1日によせて

今年9月1日防災の日、大正12(1923)年9月1日に発生した関東大震災から101年目、平成7(1995)年1月17日に発生した淡路大震災から29年になります。今年1月1日に発生した淡路半島地震で大きな話題になった地盤の液状化現象が渡った昭和39(1964)年6月16日の新潟地震から60年になります。

近年盛んに言われている南海トラフ地震に関し、この8月8日に発生した宮崎県の日向灘を震源とする地震発生後、気象庁ははじめて「南海トラフ地震臨時情報」を発表し、8月15日

支部からの報告

審議事項

●全国大会(福井大会)

○今回は7名が参加予定。第二プロックと協議し日程、見学先決定。永平寺、恐竜博物館・福井市内建築見学、金沢市内建物見学、五箇村見学予定。

●47回くみんの広場参加の件

○十一月二三日実施。グレーゾーンのチラシを配る。今までのクイズの改訂版を作成。被災写真等パウチで作成、能登の液状化写真等も含

報告事項

●業務委員会、その他

○今後の講習会(本部及びオンライン)実施予定の確認(既存住宅状況調査技術者、適合証明者業務登録、改正建築基準法申請・審査マニュアル説明会9/24締め切り、10/29多摩にて)

○【木造耐震専門委員会】2025年法改正対応に伴うサポート体制ご

める。景品等在庫を確認する。

別紙

木造住宅の地震後の安全チェック

この家、住み続けているのかな?

地震で大きなゆれを受けた家の中には、住み続けていながら、地震による被害が隠れている場合があります。このチェックシートで、地震後の被害を確認し、安全に住み続けるための対策を講じてください。

判定できる住まいの条件

- このチェックシートで判定できる住まいは、右の4つの条件すべてを満たしている必要があります。
- 地震後5年以上の被害を受けた家の中には、このチェックシートで判定できない場合があります。
- 地震後5年以上の被害を受けた家の中には、このチェックシートで判定できない場合があります。
- 地震後5年以上の被害を受けた家の中には、このチェックシートで判定できない場合があります。

国土交通省

チェック 1 敷地や住まいの状況を確認します

①敷地内に液状化やひび割れがある はい いいえ

②床の下の土がぬかるみがある はい いいえ

③窓の隙間がしつこくなった はい いいえ

結果 すべていいえ → チェック 2へ進みます ひとつどもいいえ → イメージ 4ページ(判定B)へ

チェック 2 基礎の状況を確認します

①基礎に大きな損傷がある はい いいえ

②基礎にひび割れが3つ以上ある はい いいえ

結果 すべていいえ → チェック 3へ進みます ひとつどもいいえ → イメージ 4ページ(判定B)へ

チェック 3 内壁と外壁で損傷している部分の状況を確認します

内壁 (壁を上下にさがらない場合は、壁のひびを参考にしてください)

①クラック(ひび) 幅が0.5mm以下 幅が0.5mm以上

②剥離 剥離が小さい 剥離が大きい

③浮腫(はれ) 浮腫が小さい 浮腫が大きい

④変色 変色が小さい 変色が大きい

⑤剥離(はがれ) 剥離が小さい 剥離が大きい

⑥剥離(はがれ) 剥離が小さい 剥離が大きい

⑦剥離(はがれ) 剥離が小さい 剥離が大きい

⑧剥離(はがれ) 剥離が小さい 剥離が大きい

結果 ひとつどもいいえ → チェック 4へ進みます ひとつどもいいえ → イメージ 4ページ(判定B)へ

チェック 4 お住まいの地域の震度を確認します

チェック1は、チェック2の結果が「①」または「②」の場合にのみ行います。

①震度7 震度6強 震度6 震度5強

すべて「①」の結果 合格 不合格

判定A 判定B

総合判定

判定A このまま住み続けて大丈夫です。

判定B お住まいの市町村や専門家に相談してください。

国土交通省リーフレットより

(国土交通省リーフレット)より

地震発生後被害状況によっては、危険度判定が、各自の自治体によって行われ、「青」「黄」「赤」の3色に分けられ、「青」は調査済で、被災は小さい使用が、「黄」は被災があり、立ち入るには十分注意が必要、「赤」は被災が大きく立ち入るには危険な状況です。この判定は、あくまで被災後の二次災害の防止にあり、その点は十分理解していただく必要があります。上記リーフレットは「青」だけだからと、勝手に「判定B」となり、お住まいの市町村や専門家に相談していただく必要があります。

実際に地震があり大きな被害が出ている状況では難しい面もありますが、現在の自宅の状況を確認して建物の状態からこのシートによるチェックをしてみるのも、自宅の地震に対しての一つの目安として活用できるのではないかと思います。

当渋谷支部でも、渋谷区の依頼を受けそのような際には協力していくこととなっていますので、是非ご相談ください。

安藤 欽也 (渋谷支部監事)

協力のお願いについて

○改正建築基準法申請・審査マニュアル説明会、他

○第2回大規模修繕特別委員会記録業務委員会 第1回登録講習会の結果報告

○大規模修繕事務所登録申請31社(8/28時点)

○本会HPに相談者受付用HP作成予定

○令和6年度第3回戸建住宅省エネ等リフォームアドバイザー講習会実施予定

本会HP作成予定

●建築ふれあいフェア

○9/15日建築相談担当として参加。各区の今昔写真は井桁副支部長が作成済み

●入退会報告

○正会員・協力会員共変更無し。

●会計報告

○8月の会計報告がなされた。

今月は協力会員の皆様の紹介欄は紙面の都合により割愛しました。